

親子聖書日課

NO.1558 2018.8/5-11 名前

[日]戦いを前にして一人でも兵士が欲しい時、レビ人は登録されません。それは幕屋の奉仕をする為です。神に仕える人がいてこそ、霊の戦いに勝利できます。信仰者は今日のレビ人です。まず御言葉の清聴「レビの時」を大切にしましょう。

[月]私達は「上尾教会」という旗の下に集まって、宿営(礼拝)し、行進(伝道)します。それによって豊かな礼拝が捧げられ、伝道の実を結べます。一つの群れに結び合わされてこそ、どんな敵にも打ち勝てるのですから、旗の下に結集しましょう。

[火]レビ人がいたお陰で、アロンと子供達は安心して、祭司の務めを行えました。それはレビ人が幕屋の管理を一手に引き受けたからです。レビ人のような信徒がいると、牧師も安心して宣教に打ち込めます。今日、忠実なレビ人募集中です。

[水]レビ人の子孫はそれぞれ神から任務が与えられました。彼らの任務は違いましたが、幕屋で神に仕える点では一致していました。ある人は杭一本打つことさえ、喜んでしました。どんな奉仕も喜んでするなら、信仰も教会も成長します。

[木]臨在の幕屋で従事することができたのは、30歳から50歳までの働き盛りの人です。この世にあって仕事も育児も忙しく、活躍している時にこそ、主の働き人が求められています。奉仕も献身も、暇ができたからするものではありません。

[金]登録しておく、仕事が回ってきました。但し、回ってきた仕事は、自分の都合で断ってはいけません。「主の命令」が下ったなら、時が良くても悪くても、すぐに働きましょう。主の命令に従うなら、教会はどんな困難をも乗り越えて、成長していきます。

[土]不倫の罪の疑いをもったままでは、夫婦は一致できず、家庭の中に分裂をもたらせます。その疑いを放っておかず、主の前ではっきりさせることです。罪があれば告白し、罪がなければ疑いを解いて、信頼と一致とを回復させることが何より大切です。



| | 聖書 | 問題 | 答え |
|---|----------------|-------------------------------|----|
| 日 | 民数記 1:34-54 | 何族のみは、イスラエルの人々と共に登録されませんでしたか。 | |
| 月 | 2:1-34 | 人々はそれぞれ家系の印を描いた何を掲げて宿営しましたか。 | |
| 火 | 3:1-26 | レビ人はアロンと共同体のために何を警護しましたか。 | |
| 水 | 3:27-51 | モーセ、アロンとその子らは、誰のために聖所を守りましたか。 | |
| 木 | 4:1-28 | 臨在の幕屋で作業に従事できる何歳以上を登録すべきですか。 | |
| 金 | 4:29-49 | この登録は、モーセとアロンが誰の命令によって行いましたか。 | |
| 土 | 5:1-31 | 主がそのただ中に住んでいる宿営をどうしてはなりませんか。 | |
| | | 感想と祈りの課題 | |